

講師のプロフィール



すが わら かつ よし
菅 原 勝 吉

1967年 静内町に生まれる。
1986年 北海道静内高等学校卒業
1990年 静内町生活相談員となる。
北海道ウタリ協会静内支部 現北海道アイヌ協会新ひだか支部
に入会と同時に同支部事務局次長となる。
1998年 静内アイヌ語教室で本格的にアイヌ語の勉強を始める。
2005年 現在、静内アイヌ語教室講師を務める。
2007年 北海道ウタリ協会新ひだか支部事務局長となる。

協力者の紹介

かね まる
金 丸 テ ツ 1927(昭和2)年生まれ。幼い頃から周りの人達のアイヌ語を聞いていて覚えたアイヌ語で語る。

し が せつ こ
志 賀 雪 湖 1981年より、静内町の織田ステノさんからアイヌ語を学ぶ。

【このテキストのアイヌ語と表記の仕方について】

このテキストで用いられているアイヌ語の文章は、静内方言の話者である織田ステノ氏の言葉をもとに作ったものです。

このテキストで用いられているアイヌ語のカタカナ表記は、『アコロイタク』（札幌、北海道ウタリ協会、1994）の表記にほぼ従っています。ただし、unarpe はウナラペではなくウナルペと表記するなど違う点もあります。

【静内アイヌ語教室の活動について】

静内アイヌ語教室は、水・土・日曜日にシャクシャイン記念館、または新ひだか町公民館で行われています。
なお、詳しいお問合せ先は次のとおりです。

新ひだか町役場住民福祉部アイヌ政策推進室
TEL 代表 0146-43-2111 内線135 FAX 0146-43-3900



アイヌ語ラジオ講座のスケジュール表

月	日	LESSON	テ - マ	ページ
10月	4日	27	金丸テツさんの言葉1	4
	11日	28	金丸テツさんの言葉2	6
	18日	29	練習問題	8
	25日	30	「分からない」の言い方	10
11月	1日	31	「見知っている」の言い方	12
	8日	32	「何」の言い方	14
	15日	33	「～できる」の言い方	16
12月	22日	34	「～したらいい」の言い方	18
	29日	35	「おまえも」の言い方	20
	6日	36	「私を」の言い方	22
12月	13日	37	「～される(受身)」の言い方	24
	20日	38	「～は恐ろしいものだ」の言い方	26
	27日	39	「(引用文中の)私が」の言い方	28



金丸テツさんの言葉1



例文

オノン エエク ルウェ タ アン?

onon e=ek ruwe ta an?

どこから あなたは来た のですか (あなたは、どこから来たんですか?)

札幌 ワ クエク ルウェ ネ。

sapporo wa ku=ek ruwe ne.

札幌 から 私は来た のです (私は、札幌から来たんですよ。)



単語

アイヌ語	日本語訳	備考
オノン onon	どこから	
エ e=	あなたは	人称接辞。
エク ek	～が来る	単数形。複数形は「アルキ arki」。
ルウェ タ アン ruwe ta an	のですか	疑問詞疑問文の文末詞。
ワ wa	～から	位置名詞のあとに置く。
ク ku=	私は	
ルウェ ネ ruwe ne	のです、のだ	文末詞。



今日の学習

- ① 疑問詞疑問文について勉強します。「どこから」は「オノン onon」一語で表わします。文末には、「ルウェ タ アン ruwe ta an のですか」などの文末詞を置きます。
- ② 「どこそこから」の「から」は、普通名詞と位置名詞とでは、次のように言い方が違います。

普通名詞 オロワ or wa

位置名詞 ワ wa



アイヌ語の解説

- ③ 文末詞「ルウェ タ アン ruwe ta an」や「ルウェ ネ ruwe ne」を使わない言い方もできます。
- ④ 地名の場合は、「オロワ or wa」も「ワ wa」も使うことができます。
- ⑤ 「あなた」を強調する場合は、人称代名詞「エアニ eani」を使い、次のように言います。
- エアニ オノン エエク ルウェ タ アン?
eani onon e=ek ruwe ta an?
あなた どこから あなたは来た のですか?



人称変化表 (エク、アルキ ek, arki 「～が来る」自動詞)

クエク ku=ek	エエク e=ek	エク ek	アルキアン arki=an	アルキアシ arki=as	エチアルキ eci=arki	アルキ arki
私が来る	あなたが来る	彼が来る	(話相手を含む) 私達が来る	(話相手を含まない) 私達が来る	あなた達が来る	彼らが来る

金丸テツさんの言葉1

収録では、いろいろなお話を伺いました。普段は日本語での生活なのですが、アイヌ語の勉強にお邪魔したという事で、積極的にアイヌ語を使ってお話しして下さいました。

金丸さんがアイヌ語のあとに、日本語の訳をつけながらしゃべって下さった所は下線を引き、そのまま引用しています。

また、金丸さんの日本語訳がない部分は、仮の訳をつけました。またお邪魔して意味の確認をしたいと思っていますので、ご了承下さい。

1. クアニも タア 菅原ニシパ から ハウエ 声かけられましたので、今日はとても楽しみにしていました。

kuani taa, nispa hawe
私 こう 紳士

2. でも、この2、3日、耳が、ハイタしちやって、耳が、悪くなっちゃって…。

hayta

3. エアニ オノン エエク ルウェ タ アン?

eani onon e=ek ruwe ta an?
あなた どこから あなたは来た のですか?

4. 2、3日前から、パケ ウェン して、イタク カ ウェン

pake wen itak ka wen.
頭 悪い 言葉 も 悪い

5. トウイマ コタン ワ エエク シリ ソンノ シンキ カネ 遠い所からきて疲れたでしょう。

tuyma kotan wa e=ek siri sonno sinki kane ...
遠い 村 から あなたが来た 様子 本当に 疲れる ながら

6. イヤイライケレ ありがとうございます。

iyayraykere

7. クアニ アイヌ メノコ クネ ワ アイヌイタク カ クエランペテク。

kuani aynu menoko ku=ne wa aynuitak ka ku=erampetek.
私 アイヌ 女性 私は～である て アイヌ語 も 私は分かりません

8. ウポポ でも リムセ でも タブカル でも

upopo rimse tapkar *それぞれ、伝統芸能の歌や踊りの名称です。

金丸テツさんの言葉2



例文

エノン オマン ルウェ タ アン?

enon oman ruwe ta an?

どこへ 彼は行く のですか

(彼は、どこへ行くんですか?)

札幌 エン オマン ルウェ ネ。

sapporo en oman ruwe ne.

札幌 へ 行く のです

(彼は、札幌へ行くんですよ。)



単語

アイヌ語	日本語訳	備考
エノン enon	どこへ	
オマン oman	～が行く	単数形。複数形は「パイェ paye」。
ルウェ タ アン ruwe ta an	のですか	疑問詞疑問文の文末詞。
エン en	～へ	位置名詞のあとに置く。
ルウェ ネ ruwe ne	のです、のだ	文末詞。



今日の学習

① 疑問詞疑問文について勉強します。「どこへ」は「エノン enon」一語で表わします。文末には、「ルウェ タ アン ruwe ta an ののですか」などの文末詞を置きます。

② 「どこそこへ」の「へ」は、普通名詞と位置名詞とでは、次のように言い方が違います。

普通名詞	オレン	or en	普通名詞	オルン	or un
位置名詞	エン	en	位置名詞	ウン	un



アイヌ語の解説

③ 文末詞「ルウェ タ アン ruwe ta an」や「ルウェ ネ ruwe ne」を使わない言い方もできます。

④ 地名の場合は、「オルン or un」「オレン or en」も「ウン un」「エン en」も使うことができます。



人称変化表(オマン、パイェ oman, paye 「～が行く」自動詞)

クオマン ku=oman	エオマン e=oman	オマン oman	パイェアン paye=an	パイェアシ paye=as	エチパイェ eci=paye	パイェ paye
私が 行く	あなたが 行く	彼が 行く	(話相手を含む) 私達が 行く	(話相手を含まない) 私達が 行く	あなた達が 行く	彼らが 行く

金丸テツさんの言葉2

収録では、いろいろなお話を伺いました。普段は日本語での生活なのですが、アイヌ語の勉強にお邪魔したという
ことで、積極的にアイヌ語を使ってお話しして下さいました。

金丸さんがアイヌ語のあとに、日本語の訳をつけながらしゃべって下さった所は下線を引き、そのまま引用し
ています。

また、金丸さんの日本語訳がない部分は、仮の訳をつけました。またお邪魔して意味の確認をしたいと思ってい
ますので、ご了承下さい。

- クアニ。
kuani.
私。
- トウママ ウェン クス。
tumama wen kus.
身体 悪い ので。
- クホツケ ばかり クキ ワ クアン。
ku=hokke ku=ki wa ku=an.
私は横になる 私はする て 私はいる。
- セタ レブ いるので、
seta rep,
犬 三匹、
- それで声も言葉も クオイラ 忘れてしまう。
ku=oyra
- クウタリ ハポ ネワ アチャ… クアチャ
ku=utari hapo newa aca … ku=aca
私の親族 母さん と お父さん 私のお父さん
- ほんに、クケウトウム こころよくして楽しんでます。
ku=kewtumu
- クアチャ お父さん クアチャ 私の父親
ku=aca ku=aca
- 生れは、アイヌ メノコ の子ども
aynu menoko
アイヌ 女性
- クケウトウム ピリカ して楽しんでます。
ku=kewtumu pirka
私のこころ よい

練習問題



今日の学習

- ① レッスン27、28で「どこから来たのか」「どこへ行くのか」を尋ねる表現を金丸テツさんに指導していただきましたので、このレッスンでまとめて、練習することにしましょう。
- ② 「行く」と「来る」は主語が一人か複数かで言い方が違いました。単複の区別が作文のポイントです。人称変化表で確認しておきましょう。



人称変化表

(エク、アルキ ek, arki 「～が来る」自動詞)

クエク ku=ek	エエク e=ek	エク ek	アルキアン arki=an	アルキアシ arki=as	エチアルキ eci=arki	アルキ arki
私が 来る	あなたが 来る	彼が 来る	(話相手を含む) 私達が 来る	(話相手を含まない) 私達が 来る	あなたが 来る	彼らが 来る

(オマン、パイエ oman, paye 「～が行く」自動詞)

クオマン ku=oman	エオマン e=oman	オマン oman	パイエアン paye=an	パイエアシ paye=as	エチパイエ eci=paye	パイエ paye
私が 行く	あなたが 行く	彼が 行く	(話相手を含む) 私達が 行く	(話相手を含まない) 私達が 行く	あなたが 行く	彼らが 行く



練習問題1

レッスン27で勉強した「あなたは、どこから来たんですか」「私は、札幌から来たんですよ」の例文をもとに、人称を変えて練習します。

()の語を選び、次の文を完成させましょう。

1. オノン (エク・アルキ) ルウェ タ アン?
onon (ek・arki) ruwe ta an?
どこから あなたは来た のですか (あなたは、どこから来たんですか。)

2. サツポロ ワ (エク・アルキ) ルウェ ネ。
Sapporo wa (ek・arki) ruwe ne.
札幌 から 私は来た のです (私は、札幌から来たんです。)

3. オノン (エク・アルキ) ルウェ タ アン?
onon (ek・arki) ruwe ta an?
どこから あなた達は来た のですか (あなた達は、どこから来たんですか。)

4. サツポロ ワ (エク・アルキ) ルウェ ネ。
Sapporo wa (ek・arki) ruwe ne.
札幌 から (話相手を含まない)私達は来た のです (私達は、札幌から来たんです。)



練習問題2

レッスン28で勉強した「彼は、どこへ行くんですか」「彼は、札幌へ行くんですよ」の例文をもとに、人称を変えて練習します。

()の語を選び、次の文を完成させましょう。

5. エノン (オマン・パイエ) ルウェ タ アン?
enon (oman・paye) ruwe ta an?
どこへ あなたは行く のですか (あなたは、どこへ行くんですか。)

6. サツポロ エン (オマン・パイエ) ルウェ ネ。
Sapporo en (oman・paye) ruwe ne.
札幌 へ 私は行く のです (私は、札幌へ行くんです。)

7. エノン (オマン・パイエ) ルウェ タ アン?
enon (oman・paye) ruwe ta an?
どこへ あなた達は行く のですか (あなた達は、どこへ行くんですか。)

8. サツポロ エン (オマン・パイエ) ルウェ ネ。
Sapporo en (oman・paye) ruwe ne.
札幌 へ (話相手を含まない)私達は行きます よ (私達は、札幌へ行くんです。)



練習問題3

地名考で出てきた地名をつかって、会話してみましょう。

MEMO

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

例題の解答 レッスン29

- 1 オノン エエク ルウェ タ アン? onon e=ek ruwe ta an?
2 札幌 ワ クエク ルウェ ネ。札幌 wa ku=ek ruwe ne.
3 オノン エチアルキ ルウェ タ アン? onon eci=arki ruwe ta an?
4 札幌 ワ アルキアシ ルウェ ネ。札幌 wa arki=as ruwe ne.
5 エノン エオマン ルウェ タ アン? enon e=oman ruwe ta an?
6 札幌 エン クオマン ルウェ ネ。札幌 en ku=oman ruwe ne.
7 エノン エチパイエ ルウェ タ アン? enon eci=paye ruwe ta an?
8 札幌 エン パイエアシ ルウェ ネ。札幌 en paye=as ruwe ne.

「分からない」の言い方



例文

オノン エク ニシパ ネ ヤ カ クエランペウテック。

onon ek nispa ne ya ka ku=erampewtek.

どこから 来た 紳士 である か も 私は分からない
(彼がどこから来た紳士なのかも、私は分からない。)



単語

アイヌ語	日本語訳	備考
オノン onon	どこから	
エク ek	～が来た	単数形。複数形は「アルキ arki」。
ニシパ nispa	紳士、旦那	「カッケマツ katkemat 淑女」もペアで覚えましょう。
ネ ne	～は～である	デアル動詞。
ヤ ya	か	
カ ka	も	
ク ku=	私は	人称接辞。
エランペウテック erampewtek	～は～が分からない	否定動詞。エランペテックと発音されることもあります。



今日の学習

① 「エランペウテック erampewtek ～は～が分からない」は、否定の意味をもった否定動詞です。「エラムアン eramuan エラムオカ eramuoka ～は～が分かる」と一緒に覚えるとよいでしょう。



アイヌ語の解説

② 「分からない」と言う時は、動詞を否定する「ソモ somo」や「ソモ キ somo ki」を使わずに、否定動詞「エランペウテック erampewtek」を使います。

アイヌイタク クエラムアン。 aynuitak ku=eramuan. 私はアイヌ語が分かります。
アイヌイタク クエランペウテック。 aynuitak ku=erampewtek. 私はアイヌ語が分かりません。

③ 「分からない」は、主語の単数・複数に関わらず「エランペウテック erampewtek ～は～が分からない」を使いますが、「分かる」は、主語が一人か複数かで言い方が違います。主語が一人の場合は「エラムアン eramuan ～は～が分かる」、主語が複数の場合は、「エラムオカ eramuoka ～は～が分かる」を使います。

④ 立派な成人男性を示す「ニシパ nispa」と一緒に、立派な成人女性を示す「カッケマツ katkemat」も覚えましょう。



人称変化表

(エク、アルキ ek, arki 「～が来る」自動詞)

クエク ku=ek	エエク e=ek	エク ek	アルキアン arki=an	アルキアシ arki=as	エチアルキ eci=arki	アルキ arki
私が来る	あなたが来る	彼が来る	(話相手を含む) 私達が来る	(話相手を含まない) 私達が来る	あなたが来る	彼らが来る

(エランペウテック erampewtek 「～は～が分かる」他動詞)

クエランペウテック ku=erampewtek	エエランペウテック e=erampewtek	エランペウテック erampewtek	ア(ン)エランペウテック a(n)=erampewtek	チエランペウテック ci=erampewtek	エチエランペウテック eci=erampewtek	エランペウテック erampewtek
私は～が分かる	あなたは～が分かる	彼は～が分かる	(話相手を含む) 私達は～が分かる	(話相手を含まない) 私達は～が分かる	あなた達は～が分かる	彼らは～が分かる

(ネ ne 「～は～である」デアル動詞)

クネ ku=ne	エネ e=ne	ネ ne	ア(ン)ネ a(n)=ne	チネ ci=ne	エチネ eci=ne	ネ ne
私は～である	あなたは～である	彼は～である	(話相手を含む) 私達は～である	(話相手を含まない) 私達は～である	あなた達は～である	彼らは～である



例題

次の文を完成させましょう。 ※「ニシパ nispa 紳士」「カッケマツ katkemat 淑女」

1. オノン エク ニシパ ネ ヤ カ (エランペウテック)。
onon ek nispa ne ya ka (erampewtek).
どこから 来た 紳士 である か も 私は分からない
(どこから来た紳士なのかも、私は分からない。)

2. オノン エク ニシパ ネ ヤ カ (エランペウテック)。
onon ek nispa ne ya ka (erampewtek).
どこから 来た 紳士 である か も あなたは分からない
(どこから来た紳士なのかも、あなたは分からない。)

3. オノン エク () ネ ヤ カ (エランペウテック)。
onon ek () ne ya ka (erampewtek).
どこから 来た 淑女 である か も (私は分からない)
(どこから来た淑女なのかも、私は分からない。)

4. オノン エク () ネ ヤ カ (エランペウテック)。
onon ek () ne ya ka (erampewtek).
どこから 来た 淑女 である か も あなたは分からない
(どこから来た淑女なのかも、あなたは分からない。)

北海道のアイヌ語地名考



登別

川名、町名。
登別温泉で有名な町ですが、地名の由来については、「ヌプル・ペツ」(濃い・川)という濁りのある表現が元になっているようです。実はヌプルという言葉には、他にも霊力があるなどの意味もありますが、この場所の場合は、温泉地であるため川に温泉が混じり濁っていた当時の状況からこう呼ばれたのではないかと考えられます。

例題の解答 レッスン30
1 オノン エク ニシパ ネ ヤ カ クエランペウテック。 onon ek nispa ne ya ka ku=erampewtek.
2 オノン エク ニシパ ネ ヤ カ エエランペウテック。 onon ek nispa ne ya ka e=erampewtek.
3 オノン エク カッケマツ ネ ヤ カ クエランペウテック。 onon ek katkemat ne ya ka ku=erampewtek.
4 オノン エク カッケマツ ネ ヤ カ エエランペウテック。 onon ek katkemat ne ya ka e=erampewtek.

「見知っている」の言い方

例文

クアムキリ ニシパ カツケマツ ネ イケ、ノッテスス。
 ku=amkir nispa katkemat ne ike, nottesusu.
 私が見知っている 紳士 淑女 な のに ツンとしている
 (私が見知っている紳士淑女なのに、ツンとしている。)

単語

アイヌ語	日本語訳	備考
ク	ku=	私は
アムキリ	amkir	～が～を見知っている
ニシパ	nispa	紳士
カツケマツ	katkemat	淑女
ネ	ne	～は～である
イケ	ike	～のに
ノッテスス	nottesusu	～がツンとしている

「ヒケ hike」とも言う。
 「ノッ not あご」、「テスス tesusu ～を反らしている」という意味で、あごを突き出して上を向いている様子を表わしています。

今日の学習

- 日本語では、「知識を知っている」ことも、「人を知っている」ことも同じように「知っている」と言いますが、アイヌ語では、「知識を知っている」ことは、「エラムアン eramuan (主語が一人の場合)、エラムオカ eramuoka (主語が複数の場合)」、「人を知っている」ことは「アムキリ amkir」というふうに使っています。
- 「アムキリ amkir」は「～したことがある、～した経験がある」という意味の助動詞としても使われます。「クヌカル アムキリ ku=nukar amkir」というと「私は見たことがある」という意味になります。

アイヌ語の解説

- 「知っている」を否定する言い方には、「ソモ somo」や「ソモ キ somo ki」を使いません。代わりに、否定の意味を含んだ否定動詞「エラムシカレ eramuskare」を使います。
- よく使う名詞はペアで覚えましょう。

ニシパ nispa (紳士)	—	カツケマツ katkemat (淑女)
アチャポ acapo (おじさん)	—	ウナルベ unarpe (おばさん)
オッカヨ okkayo (男)	—	メノコ menoko (女)

人称変化表

(ノッテスス nottesusu 「～がツンとしている」自動詞)

クノッテスス ku=nottesusu	エノッテスス e=nottesusu	ノッテスス nottesusu	ノッテススアン nottesusu=an	ノッテススアシ nottesusu=as	エチノッテスス eci=nottesusu	ノッテスス nottesusu
私が ツンとしている	あなたが ツンとしている	彼が ツンとしている	(話相手を含む) 私達が ツンとしている	(話相手を含まない) 私達が ツンとしている	あなたが ツンとしている	彼らが ツンとしている

(アムキリ amkir 「～が～を見知っている」他動詞)

クアムキリ ku=amkir	エアムキリ e=amkir	アムキリ amkir	ア(ン)アムキリ a(n)=amkir	チアムキリ ci=amkir	エチアムキリ eci=amkir	アムキリ amkir
私が ～を見知っている	あなたが ～を見知っている	彼が ～を見知っている	(話相手を含む) 私達が ～を見知っている	(話相手を含まない) 私達が ～を見知っている	あなたが ～を見知っている	彼らが ～を見知っている

(ネ ne 「～は～である」デアル動詞)

クネ ku=ne	エネ e=ne	ネ ne	ア(ン)ネ a(n)=ne	チネ ci=ne	エチネ eci=ne	ネ ne
私は ～である	あなたは ～である	彼は ～である	(話相手を含む) 私達は ～である	(話相手を含まない) 私達は ～である	あなたが ～である	彼らは ～である

例題

次の文を完成させましょう。

※「アチャポ acapo おじさん」「ウナルベ unarpe おばさん」

- (アムキリ) ニシパ カツケマツ ネ。
 (amkir) nispa katkemat ne.
 私が知っている 紳士 淑女 です (私が見知っている紳士淑女です。)
- (アムキリ) ニシパ カツケマツ ネ。
 (amkir) nispa katkemat ne.
 (話相手を含まない)私達が知っている 紳士 淑女 です (私達が見知っている紳士淑女です。)
- (アムキリ) アチャポ ウナルベ ネ。
 (amkir) acapo unarpe ne.
 あなたが知っている おじさん おばさん です (あなたが知っているおじさん、おばさんです。)
- (アムキリ) アチャポ ウナルベ ネ。
 (amkir) acapo unarpe ne.
 あなた達が知っている おじさん おばさん です (あなたが知っているおじさん、おばさんです。)

北海道のアイヌ語地名考



室蘭

都市名。
 鉄の町として有名な町ですが、地名の由来については、諸説あるようです。明治初年まで崎守町付近がモンランと呼ばれていたようです。となると崎守町に入る坂の部分の指しているかもしれません。
 地名の由来については、「モ・ル・ラン」(小さい・道・下りる)だと思われます。

例題の解答 レッスン31

- クアムキリ ニシパ カツケマツ ネ。 ku=amkir nispa katkemat ne.
- チアムキリ ニシパ カツケマツ ネ。 ci=amkir nispa katkemat ne.
- エアムキリ アチャポ ウナルベ ネ。 e=amkir acapo unarpe ne.
- エチアムキリ アチャポ ウナルベ ネ。 eci=amkir acapo unarpe ne.

「何」の言い方



例文

ネプ ルシカ ワ ノッテスス ルウェ タ アン?

nep ruska wa ottesusu ruwe ta an?

何 に腹を立てる て ツンとしている のですか

(彼女は何に腹を立ててツンとしているのですか?)



単語

アイヌ語	日本語訳	備考
ネプ nep	何	疑問詞。
ルシカ ruska	～が～に腹を立てる	他動詞。目的語は「人」ではなく、「事柄」。
ワ wa	て	接続助詞。
ノッテスス nottesusu	～がツンとしている	「ノッ not あご」、「テスス tesusu ～を反らしている」という意味で、あごを突き出して上を向いている様子を表わしています。
ルウェ タ アン ruwe ta an	のですか	疑問詞疑問文の文末詞。



今日の学習

① 疑問文には、「はい」、「いいえ」の答えを求める疑問文と、情報を求める疑問文があります。

例文は「何に怒っているのか」を尋ねているので、情報を求める疑問文です。「ネプ nep 何」を文法用語で疑問詞と言います。疑問詞は他に、「ネン nen 誰」「ヘンパラ hempara いつ」「ネプクス nepkus どうして」などがあります。レッスン27、28で勉強した「オノン onon どこから」、「エノン enon どこへ」も疑問詞です。



アイヌ語の解説

② アイヌ語では、動詞の前にいろいろなものがついて、別の言葉ができます。

たとえば、他動詞「ルシカ ruska ～が～に腹を立てる」の前に「イ i もの」がつくと、自動詞「イルシカ iruska ～が腹を立てる」という言葉になります。このレッスンでは、他動詞の頭に「イ i もの」をつけて自動詞になる次のペアを覚えましょう。

他動詞		自動詞	
ルシカ ruska	(～が～に腹を立てる)	イルシカ iruska	(～が腹を立てる)
ヌ nu	(～が～を聞く)	イヌ inu	(～がものを聞く)
ホク hok	(～が～を買う)	イホク ihok	(～が買い物する)
オイラ oyra	(～が～を忘れる)	イオイラ ioyra	(～が物忘れする)

③ さらに、「イルシカ iruska ～が腹を立てる」の前に「コ ko ～に対して」をつけると「コイルシカ koiruska ～が～を叱る」という言葉ができます。「コ ko ～に対して」についてはレッスン13で勉強しました。

「ルシカ ruska」も「コイルシカ koiruska」も他動詞ですが、「ルシカ ruska」の目的語は「事柄」で、「コイルシカ koiruska」の目的語は「人」だという違いがあります。



人称変化表

(ルシカ ruska 「～が～に腹を立てる」他動詞)

クルシカ ku=ruska	エルシカ e=ruska	ルシカ ruska	ア(ン)ルシカ a(n)=ruska	チルシカ ci=ruska	エチルシカ eci=ruska	ルシカ ruska
私が ～に腹を立てる	あなたが ～に腹を立てる	彼が ～に腹を立てる	(話相手を含む) 私達が ～に腹を立てる	(話相手を含まない) 私達が ～に腹を立てる	あなた達が ～に腹を立てる	彼らが ～に腹を立てる

(ノッテスス nottesusu 「～がツンとしている」自動詞)

クノッテスス ku=nottesusu	エノッテスス e=nottesusu	ノッテスス nottesusu	ノッテススアン nottesusu=an	ノッテススアシ nottesusu=as	エチノッテスス eci=nottesusu	ノッテスス nottesusu
私が ツンとしている	あなたが ツンとしている	彼が ツンとしている	(話相手を含む) 私達が ツンとしている	(話相手を含まない) 私達が ツンとしている	あなた達が ツンとしている	彼らが ツンとしている



例題

()の語を選んで、次の文を完成させましょう。他動詞と自動詞の区別は覚えられましたか?

※「ルシカ ruska・イルシカ iruska 腹を立てる」「ヌ nu・イヌ inu 聞く」「オイラ oyra・イオイラ ioyra 忘れる」「ホク hok・イホク ihok 買う」

- ネプ (ルシカ ・ イルシカ) ルウェ タ アン?
nep (ruska ・ iruska) ruwe ta an?
何 に腹を立てた のですか (彼は何に腹を立てたのですか。)
- ネプ (ヌ ・ イヌ) ルウェ タ アン?
nep (nu ・ inu) ruwe ta an?
何 を聞いた のですか (彼は何を聞いたのですか。)
- ネプ (オイラ ・ イオイラ) ルウェ タ アン?
nep (oyra ・ ioyra) ruwe ta an?
何 を忘れた のですか (彼は、何を忘れたのですか。)
- ネプ (ホク ・ イホク) ルウェ タ アン?
nep (hok ・ ihok) ruwe ta an?
何 を買う のですか (彼は、何を買ったのですか。)

北海道のアイヌ語地名考



イタンキ

室蘭市内の海岸名。

東側の浜をポロ・イタンキ(大きい・イタンキ)、西側の浜をポン・イタンキ(小さい・イタンキ)と呼んでいたようです。

地名の由来については、伝説等諸説あるようですが、鶯別岬とイタンキ岬に囲まれた様子がイタンキのようなので「イタンキ」(おわん)だと思われます

例題の解答 レッスン32

- ネプ ルシカ ルウェ タ アン。 nep ruska ruwe ta an.
- ネプ ヌ ルウェ タ アン。 nep nu ruwe ta an.
- ネプ オイラ ルウェ タ アン。 nep oyra ruwe ta an.
- ネプ ホク ルウェ タ アン。 nep hok ruwe ta an.

「～することができる」の言い方



例文

みそ ルル アエ エアシカイ。
 MISO rur a=e easkay.
 味噌汁 私達が食べる ～できる (私達は、味噌汁を食べることができる。)



単語

アイヌ語	日本語訳	備考
みそ	MISO	味噌
ルル	rur	汁もの、汁
ア	a=	〈話相手を含む〉私達が
エ	e	～が～を食べる
エアシカイ	easkay	(1)～は～が上手だ。他動詞(1)としても助動詞(2)としても使われます。 (2)～できる



今日の学習

- 「エアシカイ easkay」は他動詞としても助動詞としても使うことができます。助動詞として使う場合は、例文のように動詞の後ろに「エアシカイ easkay」を置きます。
- 「エアシカイ easkay ～は～が上手だ、～できる」の反対語は「エイカプ eaykap ～は～が下手だ、～できない」です。一緒に覚えるとよいでしょう。



アイヌ語の解説

- 他動詞「エアシカイ easkay は～が上手だ」の語頭の「エ e-」を取ると、「アシカイ askay ～が上手だ」という自動詞になります。物語の中では、幼い女の子がお裁縫の練習をしている様子を見て「アシカイ アシカイ askay askay 上手！上手！」とほめる場面がよく出てきます。その実、下手にできているので、鼻をかむ布に使われたりするのですが、それを見た女の子がくやしがつて、もっと上手になるようにお裁縫の練習をし、着物かけがたわむほど沢山の素晴らしい着物を作ると語られます。
- 「エイカプ eaykap は～が下手だ」も、語頭の「エ e-」を取ると、「アイカプ aykap ～が下手だ」という自動詞になります。「アシカイ askay ～が上手だ」と「アイカプ aykap ～が下手だ」も、ペアで覚えましょう。

MEMO



人称変化表(エ e「～が～を食べる」他動詞)

クエ ku=e	エエ e=e	エ e	ア(ン)エ a(n)=e	チエ ci=e	エチエ eci=e	エ e
私が ～を食べる	あなたが ～を食べる	彼が ～を食べる	(話相手を含む) 私達が ～を食べる	(話相手を含まない) 私達が ～を食べる	あなたが ～を食べる	彼らが ～を食べる



例題

次の文を完成させましょう。

※「エ e を食べる」「ケラアン keraan 美味しい」「カラ kar を作る」「エイカプ eaykap ～できない」

- みそ ルル (エ) エアシカイ。
 MISO rur (e) easkay.
 味噌汁 〈話し相手を含む〉私達は食べる ～できる (私達は、味噌汁を食べることができる。)
- みそ ルル アエ ()。
 MISO rur a=e ()。
 味噌汁 〈話し相手を含む〉私達は食べる ～できない (私達は、味噌汁を食べることができない。)
- ケラアン ルル (カラ) エアシカイ。
 keraan rur (kar) easkay .
 美味しい 汁物 〈話相手を含む〉私達は作る ～できる (私達は、美味しい汁物を作ることができる。)
- ケラアン ルル アカラ ()。
 keraan rur a=kar ()。
 美味しい 汁物 〈話相手を含む〉私達は作る ～できない (私達は、美味しい汁物を作ることができない。)

MEMO

北海道の
アイヌ語
地名考



絵鞆

室蘭市内の地名。
 元々は絵鞆の半島先端部の呼び名だったようです。
 その岬部分はエンルム・エトuppと呼ばれていたようです。
 地名の由来については、「エンルム」(岬)だと思われます。

例題の解答 レッスン33

- みそ ルル アエ エアシカイ。 MISO rur a=e easkay.
- みそ ルル アエ エアイカプ。 MISO rur a=e eaykap.
- ケラアン ルル アカラ エアシカイ。 keraan rur a=kar easkay.
- ケラアン ルル アカラ エアイカプ。 keraan rur a=kar eaykap.

「あなたは～したらいい」の言い方

例文

カムイ ラメトク エヘコテ ヤク ピリカ。

kamuy rametok e=hekote yak pirka.

神の勇者 あなたが連れ添う たら よい

(あなたが、神の勇者に連れ添いなさい。)

単語

アイヌ語	日本語訳	備考
カムイ	kamuy	神様
ラメトク	rametok	勇者
エ	e=	あなたは
ヘコテ	hekote	～が～に連れ添う
ヤク	yak	～たら 構文 ～ヤク ピリカ 「～したらいい」(提案) 「～しなさい」という意味にも使われる。
ピリカ	pirka	よい

今日の学習

① 「～したらよい」と提案する表現で、一種の命令文ですから「～しなさい」と訳すこともあります。レッスン5で学んだように、基本的な命令文では、動詞に「エ e=」や「エチ eci=」などの主格人称接辞がつきませんでしたが、この「ヤク ピリカ yak pirka」の言い方では、動詞が主格人称形になる点が違います。

MEMO

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

人稱変化表(ヘコテ hekote 「～が～に連れ添う」他動詞)

クヘコテ ku=hekote	エヘコテ e=hekote	ヘコテ hekote	ア(ン)ヘコテ a(n)=hekote	チヘコテ ci=hekote	エチヘコテ eci=hekote	ヘコテ hekote
私が ～に連れ添う	あなたが ～に連れ添う	彼が ～に連れ添う	(話相手を含む) 私達が ～に連れ添う	(話相手を含まない) 私達が ～に連れ添う	あなた達が ～に連れ添う	彼らが ～に連れ添う

例題

()の語を選んで、次の文を完成させましょう。他動詞と自動詞の区別は覚え了吗か?

※「ヘコテ hekote 連れ添う」「ホク・イホク hok・ihok 買う」「オマン・パイエ oman・paye 行く」

1. カムイ ラメトク (ヘコテ) ヤク ピリカ。

kamuy rametok (hekote) yak pirka.

神の勇者 あなたが連れ添う たら 良い

(あなたが、神の勇者と連れ添ったら良い。)

2. みそ (ホク・イホク) ヤク ピリカ。

MISO (hok・ihok) yak pirka.

味噌 あなたが買う たら よい

(あなたが、味噌を買ったら良い。)

3. (オマン・パイエ) ヤク ピリカ。

(oman・paye) yak pirka.

あなたが行く たら よい

(あなたが、行ったら良い。)

4. (オマン・パイエ) ヤク ピリカ。

(oman・paye) yak pirka.

あなた達が行く たら よい

(あなた達が、行ったら良い。)

MEMO

.....

.....

.....

.....

北海道のアイヌ語地名考



壮瞥

川名。町名。

洞爺湖から流れ出した水が、途中で滝となっている様子からこの地名となったようです。

地名の由来については、「ソー・ベツ」(滝・川)だと思われます。

例題の解答 レッスン34

1 カムイ ラメトク エヘコテ ヤク ピリカ。 kamuy rametok e=hekote yak pirka.

2 みそ エホク ヤク ピリカ。 MISO e=hok yak pirka.

3 エオマン ヤク ピリカ。 e=oman yak pirka.

4 エチパイエ ヤク ピリカ。 eci=paye yak pirka.

「おまえも」の言い方



例文

エアニ カ タア コラチ エイキ ナンコン ナ。

eani ka taa koraci e=iki nankor na.

おまえも この通り おまえはする だろうよ

(おまえも大きくなったら、この通りにするんだよ。)



単語

アイヌ語	日本語訳	備考
エアニ eani	おまえ	人称代名詞。
カ ka	も	
エ e=	おまえが	
タア コラチ taa koraci	この通り	
イキ iki	～がする	自動詞。
ナンコン ナ nankor na	だろうよ、～しなさいよ	「ナンコロ nankor だろう」は、ナの前で、ナンコンと発音されます。



今日の学習

- ① 人称代名詞「クアニ kuani 私」と「エアニ eani あなた」は、レッスン27「金丸テツさんの言葉1」で出てきました。人称代名詞は、強調したり、「私も」「あなたも」と言うときに使われます。
- ② 例文の動詞を見ると、「エイキ e=iki おまえがする」というふうになん人形になっています。人称代名詞を使ったときでも、動詞につく人称接辞は省略できません。



アイヌ語の解説

- ③ 人称代名詞は、「クアニ kuani 私」「エアニ eani あなた」の他に、「チオカ cioka 私達」「エチオカ ecioka あなた達」「アノカ anoka 私達」があります。
- ④ 「物語の中の私、私達」を示す人称代名詞としては、「アノカ anoka」がよく使われますが、まれに「物語の中の私」だけを示す「アナニ anani」も使われることがあります。
- ⑤ 「ナンコン ナ nankor na ～するだろうよ」と予言する表現で、一種の命令文ですから、「～しなさい」と訳すこともあります。基本的な命令文では、動詞に「エ e=」や「エチ eci=」などの主格人称接辞が付きませんが、この「ナンコン ナ nankor na」の言い方では、動詞が主格人称形になる点が違います。

MEMO



人称変化表 (イキ iki 「～がする」自動詞)

クイキ ku=iki	エイキ e=iki	イキ iki	イキアン iki=an	イキアシ iki=as	エチイキ eci=iki	イキ iki
私が する	あなたが する	彼が する	(話相手を含む) 私達が する	(話相手を含まない) 私達が する	あなたが する	彼らが する



例題

()の語を選んで、次の文を完成させましょう。

※「エチオカ ecioka お前たち」「エチ eci= お前たち」「オマン・パイエ oman・paye 行く」

1. () カ (イキ) ナンコン ナ。
() ka (iki) nankor na.
おまえ も おまえはする だろう よ (おまえも、するんだよ。)
2. () カ (イキ) ナンコン ナ。
() ka (iki) nankor na.
おまえ達 も おまえ達はする だろう よ (おまえ達も、するんだよ。)
3. () カ (オマン・パイエ) ナンコン ナ。
() ka (oman・paye) nankor na.
おまえ も おまえは行く だろう よ (おまえも、行くんだよ。)
4. () カ (オマン・パイエ) ナンコン ナ。
() ka (oman・paye) nankor na.
おまえ達 も おまえ達は行く だろう よ (おまえ達も、行くんだよ。)

MEMO

北海道の
アイヌ語
地名考

虻田

町名。

現在の虻田の市街地は、元々はフレナイと呼ばれていたようです。有珠山噴火の後に、元々あった虻田会所がこの場所に移ったためにこの地名になったようです。

知名の由来については、「アプ・タ・ベツ」(釣り鉤・作る・川)だと思われます。

例題の解答 レッスン35

- 1 エアニ カ エイキ ナンコン ナ。 eani ka e=iki nankor na.
- 2 エチオカ カ エチイキ ナンコン ナ。 ecioka ka koraci eci=iki nankor na.
- 3 エアニ カ エオマン ナンコン ナ。 eani ka koraci e=oman nankor na.
- 4 エチオカ カ エチパイエ ナンコン ナ。 ecioka ka eci=paye nankor na

「私を」の言い方



例文

ハポ カSUP アリ エンキク。

hapo kasup ari en=kik.

母さん しゃもじ で 私を叩く

(母さんが、しゃもじで私を叩く。)



単語

アイヌ語	日本語訳	備考
ハポ hapo	母さん	
カSUP kasup	汁物をすくう道具 (お玉、杓子)	日本語の北海道方言では、汁物をすくう道具を「しゃもじ」とも言い、ご飯をよそう道具を「へら」と言います。ご飯をよそう道具は、アイヌ語で「ペラ pera」と言います。
アリ ari	～で	
エン en=	私を	
キク kik	～が～を叩く	



今日の学習

① レッスン26でお話ししましたが、アイヌ語には、「私を」、「私達を」、「あなたを」、「あなた達を」を示す人称接辞があります。これらの人称接辞を文法用語で目的格人称接辞と言います。

1人称の場合、主格と目的格で形が全く違います。「ク ku= 私が」、「エン en= 私を」、「チ ci=、アシ =as 私達が」、「ウン un= 私達を」という形になります。

2人称の場合、「あなたが」と「あなたを」はどちらも「エ e=」で、「あなた達が」と「あなた達を」はどちらも「エチ eci=」です。覚えるのは楽ですが、主語なのか目的語なのかは、文脈から判断することになります。

② このレッスンの人称変化表は、主格人称変化表と目的格人称変化表を並べています。



アイヌ語の解説

③ 例文は、織田ステノさんが初めて味噌を見たときの思い出話からとりました。伝統的な汁物は具たくさんで、たっぷりの油と薄い塩味で調味されていました。お母さんが鍋に得体のしれないもの(味噌)を入れるのを見て食べるのを嫌がった織田さんの頭を、お母さんがしゃもじ(お玉)でポンと叩いたのですが、それでも食べたくなかったのだそうです。

MEMO



人称変化表

(キク kik 「～が～を叩く」他動詞) 主格人称変化 *目的語が3人称の場合

クキク ku=kik	エキク e=kik	キク kik	ア(ン)キク a(n)=kik	チキク ci=kik	エチキク eci=kik	キク kik
私が ～を叩く	あなたが ～を叩く	彼が ～を叩く	(話相手を含む) 私達が ～を叩く	(話相手を含まない) 私達が ～を叩く	あなた達が ～を叩く	彼らが ～を叩く

(キク kik 「～が～を叩く」他動詞) 目的格人称変化 *主語が3人称の場合

エンキク ku=kik	エキク e=kik	キク kik	イキク i=kik	ウンキク un=kik	エチキク eci=kik	キク kik
～が 私を叩く	～が あなたを叩く	～が 彼を叩く	～が (話相手を含む) 私達を叩く	～が (話相手を含まない) 私達を叩く	～が あなた達を叩く	～が 彼らを叩く



例題

次の文を完成させましょう。

1. ハポ カSUP アリ (キク)。
hapo kasup ari (kik)。
母さん お玉 で 私を叩く (母さんが、お玉で、私を叩く。)

2. ハポ カSUP アリ (キク)。
hapo kasup ari (kik)。
母さん お玉 で <話相手を含まない>私達を叩く (母さんが、お玉で、私達を叩く。)

3. ハポ カSUP アリ (キク)。
hapo kasup ari (kik)。
母さん お玉 で おまえを叩く (母さんが、お玉で、おまえを叩く。)

4. ハポ カSUP アリ (キク)。
hapo kasup ari (kik)。
母さん お玉 で おまえが叩く (母さんを、お玉で、おまえが叩いた。)

北海道のアイヌ語地名考



洞爺湖

湖沼名。
元々はただトー(湖)と呼ばれていた場所だったようです。
古い資料ではキムン・トー(山の・湖)や白沼とも書かれていたようです。
地名の由来については、「トー・ヤ」(湖・岸)だと思われます。

- 例題の解答 レッスン36
- 1 ハポ カSUP アリ エンキク. hapo kasup ari en=kik.
 - 2 ハポ カSUP アリ ウンキク. hapo kasup ari un=kik.
 - 3 ハポ カSUP アリ エキク. hapo kasup ari e=kik.
 - 4 ハポ カSUP アリ エキク. hapo kasup ari e=kik.

「～される(受身)」の言い方



例文

アエンコウウエペケンヌ ヤッカ、 クエランペウテク。
 a=en=kouwepekennu yakka ku=erampewtek.
 人が私に尋ねる私は尋ねられ ても 私は分からない (私は尋ねられても分からない。)



単語

アイヌ語	日本語訳	備考
アエン a=en=	人が私に(私は～される)	受身表現。
コウウエペケンヌ kouwepekennu	～が～に尋ねる	
ヤッカ yakka	～ても	
ク ku=	私は	
エランペウテク erampewtek	～は～が分からない	否定動詞。



今日の学習

① 受身表現について勉強しましょう。日本語の受身表現に相当する言い方がアイヌ語にもありますが、日本語では「Aは～された」というのに対し、アイヌ語では「人がAを～した」という言い方をします。つまり、日本語では、Aは主語ですが、アイヌ語では、目的語になる点の違いです。

② アイヌ語の受身表現は、次のように主格と目的格の組み合わせで表わします。

日本語	アイヌ語
「私は～された」	→「人が私を～した」 → 「ア a= 人が」+「エン en= 私を」 → アエン a=en= 他動詞 ……①
「おまえは～された」	→「人がおまえを～した」 → 「アン an= 人が」+「エ e= あなたを」 → アネ an=e= 他動詞 ……②
「彼は～された」	→「人が彼を～した」 → 「ア(ン) a(n)= 人が」+「ゼロ φ= 彼を」 → ア(ン) a(n)=φ= 他動詞 ……③

* 人称接辞をつけないことが3人称「彼」を表わすということを「ゼロφ=」で表わしました。

以上が、アイヌ語の仕組みですが、「私は～された」は「アエン a=en=」、「おまえは～された」は「アネ an=e=」、「彼は～された」は「ア(ン) a(n)=」で示すというふうで、丸ごと覚えると良いでしょう。

ですから、例文の、アエンコウウエペケンヌ a=en=kouwepekennu は、「アエン a=en= 私は～された」の「～」に「コウウエペケンヌ kouwepekennu 尋ねる」が入って、「私は～される+尋ねる」つまり、「私は尋ねられた」という意味になります。

③ 「だれそれに、～された」の「に」は、「フチ オロ ワ huci or wa 祖母に」のように、「オロ ワ or wa」で示します。



人称変化表

(コウウエペケンヌ kouwepekennu 「～が～に尋ねる」他動詞)主格人称変化

クコウウエペケンヌ ku=kouwepekennu	エコウウエペケンヌ e=kouwepekennu	コウウエペケンヌ kouwepekennu	ア(ン)コウウエペケンヌ a(n)=kouwepekennu	チコウウエペケンヌ ci=kouwepekennu	エチコウウエペケンヌ eci=kouwepekennu	コウウエペケンヌ kouwepekennu
私が ～に尋ねる	あなたが ～に尋ねる	彼が ～に尋ねる	(話相手を含む) 私達が ～に尋ねる	(話相手を含まない) 私達が ～に尋ねる	あなたが ～に尋ねる	彼らが ～に尋ねる

(コウウエペケンヌ kouwepekennu 「～が～に尋ねる」他動詞)目的格人称変化

エンコウウエペケンヌ en=kouwepekennu	エコウウエペケンヌ e=kouwepekennu	コウウエペケンヌ kouwepekennu	イコウウエペケンヌ i=kouwepekennu	ウンコウウエペケンヌ un=kouwepekennu	エチコウウエペケンヌ eci=kouwepekennu	コウウエペケンヌ kouwepekennu
～が 私に尋ねる	～が あなたに尋ねる	～が 彼に尋ねる	～が (話相手を含む) 私達に尋ねる	～が (話相手を含まない) 私達に尋ねる	～が あなた達に尋ねる	～が 彼らに尋ねる

(コウウエペケンヌ kouwepekennu 「～が～に尋ねる」他動詞)受身表現

アエンコウウエペケンヌ a=en=kouwepekennu	アネコウウエペケンヌ a=e=kouwepekennu	アコウウエペケンヌ a=kouwepekennu	アイコウウエペケンヌ a=i=kouwepekennu	アウンコウウエペケンヌ a=un=kouwepekennu	アネチコウウエペケンヌ an=eci=kouwepekennu	アコウウエペケンヌ a=kouwepekennu
人が 私に尋ねる	人が あなたに尋ねる	人が 彼に尋ねる	人が (話相手を含む) 私達に尋ねる	人が (話相手を含まない) 私達に尋ねる	人が あなた達に尋ねる	人が 彼らに尋ねる
私は 尋ねられる	あなたは 尋ねられる	彼は 尋ねられる	私達は 尋ねられる	私達は 尋ねられる	あなた達は 尋ねられる	彼らは 尋ねられる



例題

次の文を完成させましょう。

※「フチ huci 祖母」「エカシ ekasi 祖父」「ユポ yupo 兄さん」「サポ sapo 姉さん」「キク kik 叩く」

- フチ オロ ワ (コウウエペケンヌ)。
 huci or wa (kouwepekennu)。
 祖母 から 人が私に尋ねる (祖母に、私は尋ねられた。)
- エカシ オロ ワ (コウウエペケンヌ)。
 ekasi or wa (kouwepekennu)。
 祖父 から 人が(話相手を含まない)私達に尋ねる (祖父に、私達は尋ねられた。)
- ユポ オロ ワ (キク)。
 yupo or wa (kik)。
 兄さん から 人が私を叩く (兄さんに、私は叩かれた。)
- サポ オロ ワ (キク)。
 sapo or wa (kik)。
 姉さん から 人が(話相手を含まない)私達を叩く (姉さんに、私達は叩かれた。)

北海道の
アイヌ語
地名考



長万部

町名。川名。
 この地名については地元の伝承が元になっている説もあるため難しい地名である。
 地名の由来については、この川の形状から考えて様似と同じように「オ・サマム・ベツ」
 (川尻・横になっている・川)だと思われます。

例題の解答 レッスン37

- フチ オロ ワ アエンコウウエペケンヌ。 huci or wa a=en=kouwepekennu.
- エカシ オロ ワ アウンコウウエペケンヌ。 ekasi or wa a=un=kouwepekennu.
- ユポ オロ ワ アエンキク。 yupo or wa a=en=kik.
- サポ オロ ワ アウンキク。 sapo or wa a=un=kik.

「…は恐ろしいものだ」の言い方



例文

イペエマカ アナク アイシトマ プ ネ イケ …。

ipeemaka anak an=sitoma p ne ike ….

好き嫌い は 恐ろしい ものなのに …。

(好き嫌いは恐ろしいものなのに…。)



単語

アイヌ語	日本語訳	備考
イペエマカ	ipeemaka	食べ物の好き嫌い 「イペ ipe 食べ物」、「エマカ emaka~ を嫌う」。
アナク	anak	は 主題を示す語。
アイ	an=	一般に人が、不定の人が 4人称「アン an=」が「アイ ay」と発音されたもの。4人称の用法の一つで、一般的なことの説明に使う人称接辞。他動詞に接頭します。
シトマ	sitoma	～が～を恐れる、～が～を恐ろしく思う
プ	p	もの 前にくる語が子音で終わる場合は、「ペ pe」が使われます。
ネ	ne	～は～だ デアル動詞。
イケ	ike	のに 「ヒケ hike」と発音することもある。



今日の学習

- 「好き嫌いは、(一般的に)恐ろしいものだ」という意味なので、動詞「シトマ sitoma 恐ろしい」の主語は、4人称「アン an= 一般に人が、不定の人が」で示します。「シトマ sitoma 恐ろしい」の主語を1人称、2人称、3人称にすると、「特定の人が恐ろしいと思っている」ことになってしまいます。
- 4人称には、いろいろな用法があります。一般的な説明のときにも活躍する人称だと覚えておきましょう。



アイヌ語の解説

- 人称接辞「アン an= 一般に人が、不定の人が」は、サシスセソの前で「アイ ay」と発音されることがあります。「アイシトマ プ aysitoma p 恐ろしいもの」というふうに、ひとまとまりで覚えましょう。

MEMO



人称変化表

(シトマ sitoma 「～は～が恐ろしい」他動詞)

クシトマ ku=sitoma	エシトマ e=sitoma	シトマ sitoma	ア(ン)シトマ a(n)=sitoma	チシトマ ci=sitoma	エチシトマ eci=sitoma	シトマ sitoma
私は ～が恐ろしい	あなたは ～が恐ろしい	彼は ～が恐ろしい	(話相手を含む) 私達は ～が恐ろしい	(話相手を含まない) 私達は ～が恐ろしい	あなた達は ～が恐ろしい	彼らは ～が恐ろしい

(ネ ne 「～は～である」デアル動詞)

クネ ku=ne	エネ e=ne	ネ ne	ア(ン)ネ a(n)=ne	チネ ci=ne	エチネ eci=ne	ネ ne
私は ～である	あなたは ～である	彼は ～である	(話相手を含む) 私達は ～である	(話相手を含まない) 私達は ～である	あなた達は ～である	彼らは ～である



例題

次の文を完成させましょう。

※「イキマイパ ikimaypa 親不孝」「ウエンカムイ wenkamuy 化け物」「パイエカカムイ payekakamuy 流行病」

- () アナク アイシトマ プ ネ。
() anak an=sitoma p ne
食べ物の好き嫌い は 恐ろしい もの だ (食べ物の好き嫌いは、恐ろしいものだ。)
- () アナク アイシトマ プ ネ。
() anak an=sitoma p ne
親不孝 は 恐ろしい もの だ (親不孝は、恐ろしいものだ。)
- () アナク アイシトマ プ ネ。
() anak an=sitoma p ne
化け物 は 恐ろしい もの だ (化け物は、恐ろしいものだ。)
- () アナク アイシトマ プ ネ。
() anak an=sitoma p ne
流行病 は 恐ろしい もの だ (流行病は、恐ろしいものだ。)

北海道の
アイヌ語
地名考



国縫

長万部町内の川名。
この場所については、寛文9年のシャクシャインの戦いの舞台となった場所でもあり、ここから攻め込まず静内まで戻ることになった場所でもあります。
この地名については、クンネ(黒)に因んだ説がありますが、川の水自体はきれいなので、解釈が不能としたい。

例題の解答 レッスン38

- イペエマカ アナク アイシトマ プ ネ。 ipeemaka anak an=sitoma p ne.
- イキマイパ アナク アイシトマ プ ネ。 ikimaypa anak an=sitoma p ne.
- ウエンカムイ アナク アイシトマ プ ネ。 wenkamuy anak an=sitoma p ne.
- パイエカカムイ アナク アイシトマ プ ネ。 payekakamuy anak an=sitoma p ne.

「(引用文中の)私が」の言い方

例文

「タネポ みそ アリ アイェ プ アンエ。」 アリ イエ。
 「tanepo MISO ari a=ye p an=e.」 ari ye.
 「初めて 味噌 と いうもの 私は食べた」と 言う
 (「初めて味噌というものを私は食べた」と彼女は言った。)

単語

アイヌ語	日本語訳	備考
タネポ	tanepo	初めて
みそ	MISO	味噌
アリ	ari	と
ア	a=	一般に人が、不定の人が
イエ	ye	～が～を言う
プ	p	もの
アン	an=	(引用文中の)私が
エ	e	～が～を食べる

今日の学習

- 第三者の言葉は、「アリ ari」で引用されます。「私は食べた」は「クエ ku=e」と言いますが、このように他の人の言葉を引用するときは、「アンエ an=e」というふうに動詞が4人称になります。これは、実際に発言した人と、その言葉を引用する人の「私」を区別するためです。
 実際に言った表現 「ミソ アリ アイェ プ クエ MISO ari a=ye p ku=e」……㉠
 ㉠を引用した表現 「ミソ アリ アイェ プ アンエ MISO ari a=ye p an=e」
- 「味噌というもの」という表現には、レッスン38で勉強した「(一般的に)恐ろしいもの」と同じ人称が使われます。「一般的に味噌というもの、味噌といわれるもの」という意味なので、動詞「イエ ye 言う」の主語は、4人称「ア(ン) a(n)」で示します。「イエ ye 言う」の主語を1人称、2人称、3人称にすると、「特定の人が味噌と言う」ことになってしまいます。
- 4人称には、いろいろな用法があります。①のように一般的な説明のときにも、②のように他の人の言葉を引用するときにも、活躍する人称だと覚えておきましょう。

MEMO

人称変化表

(エ e 「～が～を食べる」他動詞)

クエ ku=e	エエ e=e	エ e	ア(ン)エ a(n)=e	チエ ci=e	エチエ eci=e	エ e
私が ～を食べる	あなたが ～を食べる	彼が ～を食べる	(話相手を含む) 私達が ～を食べる	(話相手を含まない) 私達が ～を食べる	あなた達が ～を食べる	彼らが ～を食べる

(イエ ye 「～が～を言う、に言う」他動詞)

クイエ ku=ye	エイエ e=ye	イエ ye	ア(ン)イエ a(n)=ye	チイエ ci=ye	エチイエ eci=ye	イエ ye
私が ～を言う	あなたが ～を言う	彼が ～を言う	(話相手を含む) 私達が ～を言う	(話相手を含まない) 私達が ～を言う	あなた達が ～を言う	彼らが ～を言う

例題

次の文を完成させましょう。 ※「チタタブ citatap 氷頭料理の一種」「トノト tonoto 濁り酒」「ク ku を飲む」

- ミソ (アリ イェ プ)
MISO (ari ye p) .
味噌 というもの (味噌というもの。)
- チタタブ (アリ イェ プ) (エ) 。
citatap (ari ye p) (e) (私は、チタタブというものを食べた。)
氷頭料理 というもの 私は食べる *引用文ではありません。
- タネポ トノト (ク) 。
tanepo tonoto (ku) .
初めて 濁り酒 私は飲む (私は、初めて濁り酒を飲んだ。)
*引用文ではありません。
- 3の文章を引用しましょう。
「タネポ トノト (ク) 」 アリ イェ。
“tanepo tonoto (ku) ” ari ye. (「私は、初めて濁り酒を飲んだ」と彼女も言った)
初めて 濁り酒 (引用文中の)私は飲む と 言う

北海道の
アイヌ語
地名考



八雲

町名。
現在の八雲町は、元々はユー・ラプと呼ばれていたようで明治14年にこの地名になったそうです。
そのユー・ラプの由来については「ユ・ラプ」(温泉・下りる)だと思われます。

例題の解答 レッスン39

- 1 ミソ アリ アイェ プ。 MISO ari a=ye p.
- 2 チタタブ アリ アイェ プ クエ。 tanepo citatap ari a=ye p ku=e.
- 3 タネポ トノト クク。 tanepo tonoto ku=ku.
- 4 「タネポ トノト ア(ン)ク」 アリ イェ。 “tanepo tonoto a(n)=ku” ari ye.



単語表

平成21年度アイヌ語ラジオ講座テキストvol.3に掲載した単語です。 ()内の数字は掲載したレッスン番号です。

ア a= <話相手を含む>私達が。(33)
 ア a= 一般に人が、不定の人が。(39)
 アイ ay= →アン an= (38)
 アイカプ eaykap ~が下手だ。(33)
 アシカイ easkay ~が上手だ。(33)
 アイシトマ プ an=sitoma p 恐ろしいもの。(38)
 アイヌ aynu アイヌ民族。(28)
 アイヌ メノコ aynu menoko アイヌ女性。(27)(28)
 アイヌイタク aynuitak アイヌ語。(27)(30)
 アウン a=un= 私達は~された。(37)
 アエン a=en= 人が私に~する=私は~された。(37)
 アシ =as 私達が。(36)
 アチャ aca お父さん。父親。(28)
 アチャポ acapo おじさん。(31)
 アナク anak は。(38)
 アナニ anani (物語の中の)私。(35)
 アネ an=e= おまえは~された。(37)
 アノカ anoka (話相手を含む)私達、(物語の中の)私、私達。(35)
 アムキリ amkir ~が~を見知っている。(31)
 アムキリ amkir ~したことがある、~した経験がある。(31)
 アリ ari ~で(もって)。(36)
 アリ ari と(言う、思う)。(39)
 アルキ arki ~が来る。(27)(29)(30)
 ア(ン) a(n)= (引用文中の)私が。(39)
 ア(ン) a(n)= 彼は~された。(37)
 ア(ン) a(n)= 一般に人が、不定の人が。(38)
 アン an ~がいる。(28)
 イエ ye ~が~を言う、~が~に言う。(39)
 イオイラ ioyra ~が物忘れする。(32)
 イキ iki ~がする。(35)
 イキマイバ ikimaypa 親不孝。(38)
 イケ ike ~のに。(31)(38)
 イタク itak 言葉。(27)
 イヌ inu ~がものを聞く。(32)
 イベ ipe 食べ物。(38)
 イベエマカ ipeemaka 食べ物の好き嫌い。(38)
 イホク ihok ~が買い物する。(32)(34)
 イヤイライケレ iyayraykere ありがとうございます。(27)
 イルシカ iruska ~が腹を立てる。(32)
 ウエン wen ~が悪い。(27)(28)
 ウェンカムイ wenkamuy 化け物。(38)
 ウタリ utari 親族。(28)
 ウナルベ unarpe おばさん。(31)
 ウボボ upopo 伝統芸能の歌の名称。(27)
 ウン un ~へ。(28)
 ウン un= 私達を。(36)
 エ e ~が~を食べる。(33)(39)
 エ e= あなたが、おまえが。(27)(34)(35)(36)
 エアイカプ eaykap ~は~が下手だ。(33)
 エアイカプ eaykap ~できない。(33)
 エアシカイ easkay ~は~が上手だ。(33)
 エアシカイ easkay ~できる。(33)
 エアニ eani おまえ、あなた、君。(27)(35)
 エカシ ekasi おじいさん。(37)
 エク ek ~が来る。(27)(29)(30)
 エチ eci= あなた達が、おまえ達が。(29)(31)(34)(35)(36)
 エチ eci= あなた達を、おまえ達を。(36)
 エチオカ ecioka あなた達。(35)
 エノン enon どこへ。(28)(29)(32)
 エマカ emaka ~が~を嫌う。(38)
 エラムアン eramuan ~は~が分かる。(30)(31)
 エラムオカ eramuoka ~は~が分かる。(30)(31)

エラムシカレ eramuskare ~が~を見知らない。(31)
 エランベウテク erampewtek ~は~が分からない。(27)(30)(37)
 エランベテク erampetek ~は~が分からない。(27)(30)(37)
 エン en= 私を。(36)
 エン en ~へ。(28)(29)
 オイラ oyra ~が~を忘れる。(28)(32)
 オツカヨ okkayo 男。(31)
 オンノ onon どこから。(27)(29)(30)(32)
 オマン oman ~が行く。(28)(29)(34)(35)
 オルン or un ~へ。(28)
 オレン or en ~へ。(28)
 オロワ or wa ~から。(27)(37)
 カ ka も。(27)(30)(35)
 カスプ kasup 汁物をすくう道具。(36)
 カッケマツ katkemat 淑女。(30)(31)
 カネ kane ~ながら。(27)
 カムイ kamuy 神様。(34)
 カラ kar ~が~を作る。(33)
 キ ki ~が~をする。(28)
 キク kik が~を叩く。(36)(37)
 ク ku= 私が、私は。(27)(28)(30)(31)(36)(37)(39)
 ク ku= 私の。(28)
 クアニ kuani 私。(27)(28)(35)
 クス kus ~ので。(28)
 ケウトウム kewtumu ころこ。(28)
 コイルシカ koiruska ~が~を叱る。(32)
 コウウエベケンヌ kouwepekennu ~が~に尋ねる。(37)
 コタン kotan 村、集落。(27)
 サポ sapo 姉さん。(37)
 シトマ sitoma ~が~を恐れる、恐ろしく思う。(38)
 シリ siri 様子。(27)
 シンキ sinki ~が疲れる。(27)
 セタ seta 犬。(28)
 ソモ somo ~しない。(31)
 ソモキ somo ki ~しない。(30)(31)
 ソンノ sonno 本当に。(27)
 タア taa こう。(27)
 タア コラチ taa koraci この通り。(35)
 タネポ tanepo 初めて。(39)
 タプカル tapkar 伝統芸能の踊りの名称。(27)
 チ ci= 私達が。(30)(31)(36)
 チオカ cioka 私達。(35)
 チタタプ citatap 氷頭料理。(39)
 トウイマ tuyma 遠い。(27)
 トウママ tumama 身体。(28)
 トノト tonoto お酒、濁り酒。(39)
 ナンコロ nankor ~だろう。(35)
 ナンコン → ナンコロ nankor
 ナンコン ナ nankor na ~だろうよ、~しなさいよ。(35)
 ニシバ nispa 紳士、旦那。(30)(31)
 ニシバ nispa 女性から成人男性への尊称。(27)
 ヌ nu ~が~を聞く。(32)
 ヌカル nukar ~が~を見る。(31)
 ネ ne ~は~だ。(27)(30)(31)(38)
 ネプ nep 何。(32)
 ネプクス nepkus どうして。(32)
 ネワ newa ~と~。(28)
 ネン nen 誰。(32)
 ノッテスス nottesusu ~がツンとしている。(31)(32)
 ハイタ hayta ~が足りない。~がバカになる。(27)
 ハウエ hawe 声。(27)
 ハポ hapo 母さん。(28)(36)

パイエ paye ~が行く。(28)(29)(34)(35)
 パイエカカムイ payekakamuy 流行病。(38)
 パケ pake 頭。(27)
 ヒケ hike ~のに。(31)(38)
 ピリカ pirka よい。(28)(34)
 フチ huci 祖母。(37)
 プ p もの。(38)(39)
 ペ pe もの。(39)
 ヘコテ hekote ~が~に連れ添う。(34)
 ペラ pera へら。(36)
 ヘンバラ hempara いつ。(32)
 ホク hok ~が~を買う。(32)(34)
 ホツケ hokke ~が横になる。(28)
 みそ MISO 味噌。(33)(39)
 みそルル MISO rur 味噌汁。(33)
 メノコ menoko 女。(27)(28)(31)
 ヤ ya か。(30)
 ヤク yak ~たら。(34)
 ヤッカ yakka ~ても。(37)
 ユボ yupo 兄さん。(37)
 ラメトク rametok 勇者。(34)
 リムセ rimse 伝統芸能の踊りの名称。(27)
 ルウエ タ アン ruwe ta an のですか。(27)(28)(29)(32)
 ルウエ ネ ruwe ne のです、のだ。(27)(28)(29)
 ルシカ ruska ~が~に腹を立てる。(32)
 ルル rur 汁もの、汁。(33)
 レプ rep 三匹。(28)
 ワ wa から。(27)(28)(29)
 ワ wa ~て。(27)(32)

日本語引き	(名詞)	※50音順に並べています。
-------	------	---------------

アイヌ民族 アイヌ aynu (28)
 アイヌ女性 アイヌ メノコ aynu menoko (27)(28)
 アイヌ語 アイヌイタク aynuitak (27)(30)
 頭 パケ pake (27)
 あなた達 エチオカ ecioka (35)
 犬 セタ seta (28)
 お酒、濁り酒 トノト tonoto (39)
 おじいさん エカシ ekasi (37)
 おじさん アチャポ acapo (31)
 お父さん、父親 アチャ aca (28)
 男 オツカヨ okkayo (31)
 おばさん ウナルベ unarpe (31)
 おまえ、あなた、君 エアニ eani (27)(35)
 親不孝 イキマイバ ikimaypa (38)
 女 メノコ menoko (27)(28)(31)
 神様 カムイ kamuy (34)
 母さん ハポ hapo (28)(36)
 声 ハウエ hawe (27)
 ころこ ケウトウム kewtumu (28)
 言葉 イタク itak (27)
 三匹 レプ rep (28)
 淑女 カッケマツ katkemat (30)(31)
 汁物、汁 ルル rur (33)
 汁物をすくう道具 カスプ kasup (36)
 紳士、旦那 ニシバ nispa (30)(31)
 親族 ウタリ utari (28)
 身体 トウママ tumama (28)
 祖母 フチ huci (37)
 食べ物 イベ ipe (38)
 食べ物の好き嫌い イベエマカ ipeemaka (38)
 誰 ネン nen (32)
 伝統芸能の歌の名称 ウボボ upopo (27)
 伝統芸能の踊りの名称 タプカル tapkar (27)
 伝統芸能の踊りの名称 リムセ rimse (27)

何 ネプ nep (32)
 兄さん ユボ yupo (37)
 姉さん サポ sapo (37)
 化け物 ウェンカムイ wenkamuy (38)
 氷頭料理 チタタプ citatap (39)
 へら ペラ pera (36)
 味噌 MISO (33)(39)
 味噌汁 みそルル MISO rur (33)
 村、集落 コタン kotan (27)
 もの プ p (38)(39)
 もの ペ pe (39)
 (物語の中の)私 アナニ anani (35)
 (物語の中の)私、私達 アノカ anoka (35)
 勇者 ラメトク rametok (34)
 様子 シリ siri (27)
 流行病 パイエカカムイ payekakamuy (38)
 (話相手を含む)私達 アノカ anoka (35)
 (話相手を含まない)私達 チオカ cioka (35)

日本語引き	(動詞)	※「~が」「~は~が」「~が~に」をはずした形で50音順に並べています。
-------	------	--------------------------------------

~が~に 言う イエ ye (39)
 ~が~を 言う イエ ye (39)
 ~が 行く オマン oman (28)(29)(34)(35)
 ~が 行く パイエ paye (28)(29)(34)(35)
 ~が いる アン an (28)
 ~が~を 恐れる、恐ろしく思う シトマ sitoma (38)
 ~が 買い物する イホク ihok (32)(34)
 ~が~を 買う ホク hok (32)(34)
 ~が~を 聞く ヌ nu (32)
 ~が~を 嫌う エマカ emaka (38)
 ~が 来る エク ek (27)(29)(30)
 ~が~を 叱る コイルシカ koiruska (32)
 ~が 上手だ アシカイ easkay (33)
 ~は~が 上手だ エアシカイ easkay (33)
 ~が する イキ iki (35)
 ~が~を する キ ki (28)
 ~は~ だ ネ ne (27)(30)(31)(38)
 ~が~に 尋ねる コウウエベケンヌ kouwepekennu (37)
 ~が~を 叩く キク kik (36)(37)
 ~が~を 食べる エ e (33)(39)
 ~が 足りない、バカになる ハイタ hayta (27)
 ~が 疲れる シンキ sinki (27)
 ~が~を 作る カラ kar (33)
 ~が~に 連れ添う ヘコテ hekote (34)
 ~が ツンとしている ノッテスス nottesusu (31)(32)
 ~が 腹を立てる イルシカ iruska (32)
 ~が~に 腹を立てる ルシカ ruska (32)
 ~が 下手だ アイカプ eaykap (33)
 ~は~が 下手だ エアイカプ eaykap (33)
 ~が~を 見知っている アムキリ amkir (31)
 ~が~を 見知らない エラムシカレ eramuskare (31)
 ~が~を 見る ヌカル nukar (31)
 ~が 物忘れする イオイラ ioyra (32)
 ~が ものを聞く イヌ inu (32)
 ~が よい ピリカ pirka (28)(34)
 ~が 横になる ホツケ hokke (28)
 ~は~が 分からない エランベウテク erampewtek (27)(30)(37)
 ~は~が 分からない エランベテク erampetek (27)(30)(37)
 ~は~が 分かる エラムアン eramuan (30)(31)
 ~は~が 分かる エラムオカ eramuoka (30)(31)
 ~が~を 忘れる オイラ oyra (28)(32)
 ~が 悪い ウエン wen (27)(28)